

## なんだ・かんだ

### ◆ ポール・マッカートニー ◆

ポール・マッカートニーが11年ぶりに来日。11月19日午後からお休みを頂いて、東京ドームでの公演に行ってきました。

ビートルズをリアルで聴いた世代は私より少し上の世代です。また私自身もビートルズ(ポール)の熱狂的なファンというわけではありませんが、初めて買った洋楽のアルバムは「アビロード」。当然赤と青のベストは買いました。ビートルズの曲がかかれば、自然とでたらめ英語で口ずさむ。その程度のファンなのですが、ビートルズと言えば3B。バッハ・ベートーベン・ビートルズ(ブームス)と言われるくらい1つの文化となっています。日本で生のビートルズを聴く事が出来るのはおそらく最後のチャンスになると思い、何とかこのコンサートへ行きたいと思っていました。

しかし、このチケットを手に入れるのは至難の業、まず先行販売のネットにあえなく全敗。その後電話申込み分を、家内と子供が電話を掛けまくり、奇跡的にチケットをゲット。まさにプラチナチケットです。アリーナ席は裏で50万とも言われていました。

コンサート当日、定刻を少し回った19時15分に、大歓声と拍手がおこり、ポール・マッカートニーが大きく手を振りながら登場。1曲目は「エイト・デイズ・ア・ウィーク」いきなりビートルズの曲でスタート。まず今年71歳になるとは思えない、パワフルな声にビックリ。曲の合間に「アリガト」「コンバンワ」と、日本語でジョークを交えたMC。とにかく序盤はテンポよく次から次へと珠玉の名曲が繰り出され、20曲近く歌いまくり、弾きまくり。

「イッシュニ、ウタオーヨ！」と呼びかけ、合唱になった「オブ・ラ・ディ、オブ・ラ・ダ」・「レット・イット・ビー」は5万人が大声で大合唱。ドームを振るわせました。そしてウイングスの曲「007死ぬのは奴らだ」ではイントロと共にステージに花火の火柱が上がり大興奮、そして大盛り上がり。

本編ラスト31曲目の「ヘイ・ジュード」ではポールの歌の投げかけをまた大合唱で返し、フィナーレに向かって盛り上がっていく最高のエンディングでした。ここまでで、約2時間。

そしてアンコール。日の丸とユニオンジャックの旗を掲げてステージを回った後、アンコール1曲目の「デイ・トリッパー」を含め3曲。そして、一端退場後2度目のアンコールで「イエスタデイ」をギター一本で静かに歌い上げたところで、感動で涙が出てきました。

講演の締めは『アビロード』メドレー。ポールは「マタネ」と繰り返し、来た時のように大きく手を振り、ステージの外に去っていききました。

終演は22時00分、約2時間45分のステージで全39曲(内ビートルズの曲は23曲)。結局私は最終の新幹線に間に合わず、家内の実家に転がり込んで、翌朝1番の新幹線で帰沼。疲れたけれど、久しぶりのコンサートは、懐かしく、楽しく、心振るわせ、背中がぞくぞくしっぱなしの、あっという間に過ぎ去った、夢のような一時でした。



### ■ チキリ君のつぶやき(朝礼の社員スピーチから) ■

私の子供が早くも三歳になり、無事七五三を迎えることができました。当日は、私と妻のそれぞれ両親と三島大社へ行き、御飯を食って御祝いをしました。

三島大社は日も良かった為、多くの御家族で賑わっていて、私の子供も終始テンションが高く、その日はいつもよりはるかに早く就寝してしまいました。

今日は、「私は何のために日々働いているのか。子供の為、家族の為に働いている」と、再認識させられた1日となりました。

今後も精一杯、仕事とプライベートに励みたいと思います。

(営業部 川口真太郎)

## 「リーマン後、最高益企業」最多

11月は平年並みの気温だったようですが、10月が大変暖かかった分、季節の進みが加速したように思えました。下着をヒートテックに替え、コートやジャンパーを押し入れから引き出してきました。これから本格的な冬の到来を迎えますが、更に寒くなる予想が出ています。今年は記録的な夏の猛暑から厳しい残暑、そして寒さの厳しい冬へと季節変化が激しい一年になりそうです。

気候は寒くなる一方ですが、経済は日が当たり、大分暖かくなって来たようです。来年3月の上場企業の決算予測が先日出されましたが、3月決算企業1647社中、266社と6社に1社が過去最高益と、リーマンショック以来最多となる見通しです。「円安」「堅調な内需」を追い風に、自動車やスマートフォン関連が上向いて全体を引っ張ったようです。また、ここに来て円安が進行しているの、更に利益が上ぶれる可能性が強いと思います。

来年4月の消費税アップの影響がどの程度なのか分かりませんが、収益が下がるのは必然。稼ぐのは「今でしょ!」しかし、当社は今一振るわないのが現状です。残り4ヶ月頑張らなければなりません。

代表取締役 服部 敏一郎

## 機能性塗料⑧

### ● 落書き防止塗料 ●

堤防・擁壁・橋脚などの土木構築物や公共施設、また一般の建築物など、町中のいたるところで落書きや貼り紙の被害が多発し、社会的問題になっています。

落書きや貼り紙を消したり除去するのは容易ではなく、大変な手間と時間とコストを必要とします。ボランティアが大勢で落書きを消す活動をしているようですが、市町村によっては、落書き除去に数百万円の予算を費やしている所もあります。このためこれらを簡単に除去できる対策が望まれてきました。

落書き防止用塗料は、塗料や接着剤が乗らない。又は、乗りにくいガラスの様な無機質のコーティング材やシリコン系のモノなど、塗料メーカー各社様々な塗料を出しています。

ラッカープレーヤーやマジックでの落書きに対し、塗料が乗りにくい。また、書いてもウエスで拭いたりする程度で直ぐに落ちる。張り紙をしようにも接着剤が着かない、着きにくい。などの特徴を持ちながら、耐候性はもちろん、塗りやすさも要求されます。

基本は、落書き防止するよりも、落書きはいけないうモラルの醸成ですね。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させて頂きます。

・ 株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/